

KAWATABI

かわたびほっかいどう 公式WEB新聞 【かわたびプレス】

Press

川
Vol.10
2025
February

Photo:タンチョウとエゾシカの冬景色(雪裡川)



かわたび
ほっかいどうへは
こちらにアクセス!



川
かわたびほっかいどう
公式キャラクター

表情豊かに「かわたび」を
盛り上げます。北海道の河
川をイメージした前髪が
チャームポイントです!



かわたび 情報局

北海道開発局の取り組みから
気になる話題をピックアップ!

カメラ女子の会の活動が かわたびほっかいどう 大賞に選出されました!

発信
かわたびほっかいどう事務局

今年も「かわたびほっかいどう大賞」の季節がやってきました。この一年で行われた350を超える川にまつわる活動の中から、継続性、連携性、先進性などの観点で評価し、特に優れたものを選出する取り組み。2021年度に第1回が開催され、今回で4回目を数



左):市民コミュニティや民間ツアー会社など、官民が連携した取り組みが多数。写真は、船を使った現地視察会の様子。

左下右下):会場とオンラインのハイブリッドで開催された活動報告会。



えます。

1月22日に行われた活動報告会では、エントリーがあった13の団体の担当者による発表があり、活動が始まった経緯や工夫したポイントなどが紹介されました。発表は1団体につき5分。限られた時間の中で熱のこもったプレゼンテーションが行われ、審査員が大きく頷く様子も見られました。

審査の結果、今年度のかわたびほっかいどう大賞に選ばれたのは、北海道カメラ女子の会による活動。昨年7月に、えにわ湖でのカヌー体験やダム見学会へ参加したほか、河川敷での撮影会や川をテーマにした投稿を行い、SNSを通じて継続的に川の魅力発

信に取り組んでいる点が高く評価されました。

大賞を選出した審査員は「Webでの発信の工夫や分析に取り組んでいる点が発展性が高いと感じた」「カメラ女子のネットワークを使った広報活動として、様々な展開可能性も感じられる」などとコメント。今後の発展や他の活動との連携を期待する声も多く寄せられました。

なお、大賞に次ぐ優秀賞は小樽開発建設部の「尻別川クリーン作戦」、旭川開発建設部の「大雪ダムde湖上アクティビティ秘境体験&上川アイヌ文化体験」が受賞しました。



13件の活動概要はこちらをチェック▶

川へ行こう!
川を楽しもう!



かわたび
ほっかいどう

北海道の水辺の観光情報サイト

かわたびほっかいどう

Search!

<https://kawatabi-hokkaido.com/>



SNSでも情報発信中!



注目記事をフカボリ!

かわたびほっかいどう大賞、優秀賞を受賞した記事をご紹介します!



北海道カメラ女子の会 「かわたびほっかいどう」さんとの取り組みについて

- ①総合治水推進週間現地視察会に参加!
- ②えにわ湖カヌー&ダム見学 1DAYツアーに参加

取組機関 北海道カメラ女子の会、札幌開発建設部

ロコミカで川の魅力を継続的に発信

写真好きな女性が多く集まる「北海道カメラ女子の会」が、かわたびほっかいどうと連携して様々なイベントに参加し、その様子をSNSなどで発信しています。今年度は総合治水推進週間の現地視察会やえにわ湖でのカヌー体験&ダム見学に参加しました。



①2024.12.24公開



②2024.12.24公開

〈審査員より〉カメラ女子のネットワークを使った広報活動として、効果的であり、様々な展開可能性が感じられる。また、SNSの分析による効果的な発信や、会員の参加動機に先進性が見られた。



[イベント] 尻別川クリーン作戦 参加者募集中!

取組機関 蘭越町、倶知安開発事務所蘭越分庁舎

町外からの参加も多数。30年以上続く活動

国内屈指の清流として知られる尻別川で30年以上続く河川清掃活動。年々参加者が増えており、ここ数年は、毎年300~400名が参加。河川周辺を清掃する地上班と川の中を清掃するカヌー班に分かれて活動し、200キロ以上のゴミを回収しました。

〈審査員より〉30年継続している取り組みで、継続性が高い。また、尻別川は道内でも特に河川の利活用が活発。河川清掃によってその魅力が高まる優れた取り組みで、効果も大きい。



2024.5.22公開



[イベント] 大雪ダム de 湖上アクティビティ 秘境体験&上川アイヌ文化体験

取組機関 一般社団法人層雲峡観光協会、協定機関連盟ジャンボツアーズ北海道会、旭川河川事務所大雪ダム管理支所

ダム湖の魅力を引き出し、地域活性化へ

自治体や観光協会、民間ツアー会社などが連携し、大雪ダム湖を年間リゾート化する取り組みを展開。夏はサップやカヤックなどの「湖上アクティビティ」、冬は「アイスカラーセル&冬あそび」を企画し、ダム湖の新たな魅力を発信しています。

〈審査員より〉雇用創出やコミュニティ形成、実際の移住にもつながるなど、色々な効果があり、素晴らしい取り組み。また、ガイド育成やインパウンドの取り込みなどに創意工夫が見られる。



2024.7.5公開

SNS写真館



国土交通省 北海道開発局
小樽開発建設部
@mlit_hkd_ot



全道の各開発建設部では
様々な情報をX(旧Twitter)で発信中!

2月5日、蘭越小学校5年生を対象に、#尻別川の防災・減災に関する出前講座を行いました。過去の水害や#尻別川の減災対策について学んでもらった後、蘭越町のハザードマップで自宅と最寄りの避難所の位置を皆で確認しました。★出前講座のお申し込みはこちらから→<https://hkd.mlit.go.jp/ot/kouhou/vu2tjq000000149t.html>



編集・制作
かわたびほっかいどう事務局

〒001-0011
札幌市北区北11条西2丁目2番17号
セントラル札幌北ビル2階
TEL 011-299-7708
FAX 011-299-7550